

16. 令和6年度 長野県てんかん地域連携体制整備事業活動報告

信州大学医学部附属病院てんかん相談支援部門 福山 哲広

1. 概要

令和2年10月1日から長野県てんかん支援拠点病院として活動をしている。理念は「てんかんに負けない地域を作る」である。令和3年2月からてんかん外科治療を開始した。令和4年10月1日付で日本てんかん学会から包括的てんかん専門医療施設およびてんかん専門医研修施設に認定された。現在、てんかん専門医は2人体制（小児科医、脳神経外科医）である。令和6年6月に信州大学医学部附属病院てんかんセンターを開設した。6月10日にトロント小児病院の大坪宏教授が開設記念講演「てんかん地域医療の中核；てんかんセンター：最新のてんかん診断と治療」を行った。

2. てんかん診療実績

- (1) 週2回のてんかん専門外来を行い、令和6年1月～12月の新患者は72名、延べ患者数は1388名であった。
- (2) 長時間ビデオ脳波件数は、令和6年1月～12月は58件であった。
- (3) てんかん症例検討会を月に1回行っている。参加者は小児科医、脳神経外科医、精神科医、脳神経内科医に加えて、放射線科医、遺伝科医、生理検査技師、心理士、言語療法士、作業療法士、看護師である。前静岡てんかん・神経医療センター院長の井上有史先生にご参加いただき、症例検討におけるアドバイスおよびてんかんレクチャーを受けている。静岡てんかん神経医療センター臼井直敬先生、大阪公立大学脳神経外科宇田武弘先生、北里大学脳神経外科師田信人先生にもアドバイザーとしてご参加いただいている。
- (4) 令和6年の当院でのてんかん外科手術は15例で、頭蓋内電極留置術（SEEG）5例、前側頭葉切除術3例、半球離断術2例、脳梁離断術2例、海馬多切術1例、迷走神経刺激装置植込術1例、迷走神経刺激装置電池交換1例であった。

3. てんかん相談業務

ホームページに電話番号および相談フォームを公開して、てんかんに関する相談を受け付けている。令和6年度の新規相談件数は32件で、当事者1件、患者家族6件、医師6件、医療機関2件、教育関係1件、就労関係2件、福祉関係3件、MSW7件、院内医療事務3件、行政1件であった。

4. てんかん普及啓発活動

- (1) ホームページ管理。
- (2) 令和6年6月23日（日）てんかん県民講座開催（ハイブリット、会場77人、オンライン76端末合計153）
- (3) 「パープルデー信州2024」を令和6年3月23日に開催。国宝松本城を紫色にライトアップし、講演会を同時に開催。
- (4) 令和7年3月20日（木・祝）「パープルデー信州2025」開催予定。

令和6年度 長野県てんかん県民講座
会場開催+WEB配信
参加無料 事前申込要
締切 6/18
6/23 (日) 開場 12:00
13:00~16:00
会場 信州大学医学部附属病院 外来診療棟4階 大会議室
定員 会場 150名 (WEB配信の人数制限はありません)
講演1 13:00~13:50
「てんかん患者さんに教えてもらったこと、伝えたいこと」
信州大学医学部脳神経外科 講師
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
てんかん専門医 金谷 達平
講演2 14:00~16:00
① 創作談話
「病気だって友達」
② 講演
「病気だって友達」から
「当事者が変われば社会が変わる」へ
講演者講師 加納 瑠穂 氏
申込方法 ① 電話でお申し込み
電話：0263-37-3386 (お名前、電話番号、メールアドレスをお聞かせください)
② WEBでのお申し込み
下記URLよりお申し込みください。お申し込みください。
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門ホームページから専用フォームへアクセスできます。
<https://forms.gle/N3vbVkhMDL7vM3rx7>
お問い合わせ先 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門 (信原 2-1-1)
TEL: 0263-37-3386 / FAX: 0263-36-5557 / E-mail: epilepsy@shinshu-u.ac.jp
※本会・本講座は信州大学附属病院 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
主催 | 信州大学附属病院 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
後援 | 信州大学附属病院

3/20 (木) 木曜決行
パープルデー 信州 2025
イベント 13:30~
講演会 14:30~
ライトアップ 日没後~
会場：信州メディアガーデン
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
「てんかん患者さんに教えてもらったこと、伝えたいこと」
信州大学医学部脳神経外科 講師
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
てんかん専門医 金谷 達平
講演2 14:00~16:00
① 創作談話
「病気だって友達」
② 講演
「病気だって友達」から
「当事者が変われば社会が変わる」へ
講演者講師 加納 瑠穂 氏
申込方法 ① 電話でお申し込み
電話：0263-37-3386 (お名前、電話番号、メールアドレスをお聞かせください)
② WEBでのお申し込み
下記URLよりお申し込みください。お申し込みください。
信州大学医学部附属病院てんかん診療部門ホームページから専用フォームへアクセスできます。
<https://forms.gle/N3vbVkhMDL7vM3rx7>
お問い合わせ先 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門 (信原 2-1-1)
TEL: 0263-37-3386 / FAX: 0263-36-5557 / E-mail: epilepsy@shinshu-u.ac.jp
※本会・本講座は信州大学附属病院 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
主催 | 信州大学附属病院 信州大学医学部附属病院てんかん診療部門
後援 | 信州大学附属病院

5. てんかん研修実施

開催日	研修会名・講演会名	テーマ	参加対象者
5月14日	福祉医療講演会	特別支援学校でのてんかんについて	長野県長野養護学校教諭
6月10日	信州大学医学部附属病院てんかんセンター開設記念講演会	信州大学医学部附属病院になぜてんかんセンターが必要か	医療関係者
6月10日	信州大学医学部附属病院てんかんセンター開設記念講演会	Sickkidsで出会った大坪先生とてんかん外科	医療関係者
6月23日	長野県てんかん県民講座	てんかんと共に生きる	療養者、家族、医療、就労、福祉、教育関係等
7月21日	全国てんかん対策連絡協議会	てんかん地域支援施設からの報告	てんかん支援拠点病院、厚生労働省の担当者や患者団体等てんかん対策の関係者
7月30日	特別支援学校保健委員会研修会	てんかんの基礎知識と発作への対応	特別支援学校 養護教諭
10月8日	令和6年度長野県医療的ケア児等支援人材育成事業	てんかん専門医に学ぶ”てんかんの研修会”	通所支援事業所、保健所、学校、入所施設、訪問看護ステーション、市町村等で医療的ケア児等に関わる支援者、保健師、行政担当者等
11月13日	警察教養における講演	てんかんと自動車運転	交通事故事件捜査専科生(24名) 警察署交通課員等(約20名)

6. 長野県てんかん治療医療連携協議会（てんかん医療提供体制検討会議）

令和6年1月ハイブリッド開催。

● 構成員

氏名	区分	所属・職名
大久保 千鶴	家族	親の会えんがわ 代表
荻原 明美	医療	北アルプス医療センターあづみ病院 副診療部長
金谷 康平	医療	こころのホスピタル事業部長
金谷 康平	医療	信州大学医学部脳神経外科 講師
田澤 浩一	医療	長野赤十字病院神経内科 部長
永原 正裕	当事者	日本てんかん協会長野県支部（松本市立清水小学校教諭）
福山 哲広	医療	信州大学医学部小児医学教室 准教授
矢崎 健彦	行政	長野県精神保健福祉センター 所長
森 浩二	医療	長野県医師会 総務理事

● 事務局

氏名	所属・職名
北原 理恵	信州大学医学部附属病院 てんかん診療支援コーディネーター
三水 静江	信州大学医学部附属病院 てんかん相談支援部門 保健師
宇佐美 真也	健康福祉部医師・看護人材確保対策課 主事
亀井 智泉	長野県医療的ケア児等支援センター 副センター長 (健康福祉部障がい者支援課内)
山口 奈央	産業労働部労働雇用課 雇用対策係 主任
井坪 信	教育委員会事務局特別支援教育課 指導主事
若狭 雅幸	警察本部交通部運転免許本部東北信運転免許課 安全運転相談係 課長補佐
鈴木 三千穂	健康福祉部保健・疾病対策課 課長
中島 広介	同 課長補佐兼心の健康支援係長
山寄 夏季	同 心の健康支援係 保健師